

# 私たちの「戦争」～「満洲」と沖縄で起きたこと～

講師：佐藤直子さん（東京新聞論説委員）

主催：三鷹市、NPO 法人中国帰国者の会

## <講師からのメッセージ>

戦争の中で女性の性は傷つけられます。かつての日本の侵略戦争で、中国の東北部にわたった「満蒙開拓団」の女性たちも、沖縄戦のあとも米軍基地に苦しめられてきた沖縄の女性たちも、問題の根っこは同じではないでしょうか。彼女たちのたどった戦中戦後、日本が今も女性を差別する国であり続けることに通じているように思えてなりません。

### 【佐藤直子さんのお仕事・ご経歴】

1991年入社、静岡総局を経て96年より東京本社社会部、特別報道部で少年事件や教育、沖縄戦、人権問題、戦後補償、憲法改悪、格差貧困、福島原発事故などを取材。2012年以降は論説委員として人権やジェンダーの視点で社説やコラムを執筆。2005年から新聞連載した「記憶～新聞記者が受け継ぐ戦争」は「あの戦争を伝えたい」（岩波書店）と改題刊行、「平和協同基金ジャーナリズム賞」を受賞。2007年に貧困格差に関する一連報道で「第1回貧困ジャーナリズム賞」を受賞。共編著に「憲法とそれぞれの人権（第4版）」（法律文化社）、「マスコミ・セクハラ白書」（文藝春秋）、「3・11を語る」（岩波書店）、「私にとっての憲法」（同）など。

日時：2023年2月26日（日）

12時～15時半（開場11時半）

場所：三鷹駅前コミュニティ・センター  
地下1階大会議室

三鷹市下連雀3-13-10  
三鷹駅南口から徒歩5分  
定員：60名（申込不要）  
参加費：無料  
※中国語の通訳が入ります。

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、定員の縮小ないしは中止の可能性がありますことをご了承ください。



NPO 法人中国帰国者の会

070-5588-7827

<http://kikokusha.com>

中国帰国者の会は1982年に元「中国残留婦人」の鈴木則子会長ら10数名で産声を上げ、2004年2月にNPO法人化しました。私たちは、二度と戦争を起こさない社会を、そして二度と「中国残留邦人」を生み出さない社会、帰国者の皆さんが「本当に帰ってきて良かった」と思える社会を目指しています。

新型コロナ対策ご協力をお願い

○参加者はマスクの着用をお願いいたします。

○37.5℃以上の発熱や咳などの症状のある方は参加をお控えください。

本講演会のお問合せは

中国帰国者の会

(070-5588-7827) まで